

事業番号	02 07 03	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	明るい選挙推進事業費				担当課	部局	企画振興部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	市町村課	
	施策の総合的展開					E-mail	shichoson@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S33 ~		

1 事業の概要

目指す姿	民主主義の根幹である選挙が腐敗や不正なくきれいに行われ、有権者がこぞって投票に参加し、すべての県民が日頃から政治・選挙に関心を持ち政党や候補者を見る眼を養うことの実現を目指す。		
現状	○選挙違反は減っているものの、依然として根絶されていない。 ○各種選挙の投票率は低下傾向にあり、特に若年層の投票率が著しく低くなっている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 都道府県の選挙管理委員会等において、常時啓発に努めるよう定められているため(公職選挙法第6条、政治資金規正法)	
	県民との協働による実施：可能		

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	○明るい選挙推進県大会等の参加者を確保し、明るい選挙の推進に向けた機運の醸成を図る。 ○ポスターコンクールの応募を通して、子供のうちから政治・選挙に対する関心を高める。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			(当初)	(決算)	H26 (当初)
1. 明るい選挙推進県大会、明るい選挙啓発ポスターコンクール	直接	・11月13日に県大会を開催(出席者577名) ・明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施(応募校数:217校、応募点数:4,485点)	224	206	222
2. 明るい選挙推進フォーラム	直接	・2月12日にフォーラムを開催(出席者451名) ・若い有権者に対する選挙啓発に重点をおき、未成年を対象とした模擬選挙講演等を行った	311	210	312
3. (財)明るい選挙推進協会負担金	負担金	国民の政治意識の向上、明るい選挙の推進を目的として啓発等の事業を実施する協会に対し、分担金を支出	400	400	400
4. その他明るい選挙推進経費	直接	・リーダー育成研修事業として(財)明るい選挙推進協会が実施するフォーラムに参加者を18名派遣(うち、若者リーダーフォーラムに大学生2名)	2,239	2,086	2,268
合計			3,174	2,902	3,202

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	3,516	3,257	3,174	3,202
	補正予算				
	合計(A)	3,516	3,257	3,174	3,202
	国庫支出金				
	県債				
	その他()				
	一般財源	3,516	3,257	3,174	3,202
	決算額(B)	3,040	2,887	2,902	
概算職員数(人)	0.80	0.80	0.80	0.80	
概算人件費(C)	6,606	6,606	6,606	6,606	
概算事業費(B(A)+C)	9,646	9,493	9,508	9,808	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
明るい選挙推進県大会の参加者	558	500	577	達成	500
ポスターコンクールの応募数	3878	3878	4485	達成	4485
明るい選挙推進フォーラムの参加者	506	500	451	未達成	500

目標に対する成果の状況	○明るい選挙推進県大会においては、当初目標を上回る577名の参加者があり、明るい選挙の推進を広く県民に呼びかけるとともに、政治意識の高揚を図ることができた。 ○ポスターコンクールについては、平成24年度実績を上回る4,485点の応募があり、3点が中央審査において入選した。 ○明るい選挙推進フォーラムの参加者数は、大雪の影響もあり当初目標を若干下回ったが、政治意識の向上及び明るい選挙推進運動の活性化に資することができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、明るい選挙の推進に努めるとともに、低投票率が続いている若年層に対してはポスターコンクールの一般県民への拡大や、大学等で実施するガイダンス等における啓発チラシを用いた選挙啓発の実施により、投票参加の呼びかけを行っていく。また、中・高校生に対する模擬投票を中心とした選挙体験授業を実施し、これから選挙権を有する者に対する選挙や政治に対する意識の向上に取り組む。